

第19回定時株主総会の質疑応答概要について

本年6月25日開催の当社第19回定時株主総会について、その実施概要および株主様との質疑応答の概要について、以下の通りご報告いたします。

1. 定時株主総会実施概要

開催日時 2021年6月25日（金）午前10:00
開催場所 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
帝国ホテル本館2階 孔雀の間
所要時間 1時間9分（前回：1時間2分）
出席株主数 83名（前回：85名）

2. 株主様との質疑応答の概要

1) 2021年度の業績予想達成に向けた取り組みについて

【回答】

鉄鋼、エンジニアリング、商社の全事業において2021年度は増益を見込んでおり、特に鉄鋼事業においては、国内外の需要回復に伴う数量増、鋼材市況の回復に加えて、構造改革の着実な実行やデジタルトランスフォーメーションの活用によるコスト削減等により大幅な業績の改善を想定しております。一方、将来的な内需の縮小や原料価格および市況等の変化に対して強靱な経営体質を構築することが今後の課題であり、第7次中期経営計画の施策を着実に実行してまいります。

2) 会社業績と今後の株価について

【回答】

現状の当社の株価が低位にとどまっていると認識しており、第7次中期経営計画を着実に実行し、企業価値を高めることにより、株価についても、株主の皆様のご期待に応えられるよう努めてまいります。



3) カーボンニュートラルの実現に向けた具体的な取り組みについて

【回答】

カーボンニュートラルの実現に向けた動きは世界的な潮流であり、当社はこれを事業機会と捉えて革新的な技術の開発に取り組んでまいります。2024年度に2013年度比で二酸化炭素の排出量を18%削減する目標は、スクラップの利用拡大等、設備投資に裏付けられた数値でありその達成は視野に入っております。また、第7次中期経営計画期間中に技術的な裏付けのある2030年度の削減目標を公表する予定であり、従来の高炉や電気炉を活用したトランジション技術や水素による直接還元等の革新的な技術開発を複線的に推進し、カーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

4) JFEスチール東日本製鉄所構造改革に伴う従業員対策について

【回答】

複数回の面談を実施するなど個人ごとに希望を聞いたうえで、従業員の心情や個別事情にも十分配慮し、丁寧に配置転換を進めてまいります。

5) JFEスチール東日本製鉄所池上地区の土地問題について

【回答】

池上地区については、空き家撤去等の防災・保安上必要な措置を最優先に講じながら、会社資産として適正な活用、管理を図るための現実的な方策を整理すべく、行政、町内会等の関係者との間で協議を進めております。

6) 洋上風力発電事業の成長性について

【回答】

日本政府のグリーン成長戦略の中で再生可能エネルギーに注力することが明記されており、洋上風力発電についても2050年にむけて着実な成長が期待されております。着床式洋上風力発電の基礎構造物であるモノパイルについては、ジャケット式に比べ低コストであるため成長性が十分あると考えており、JFEエンジニアリングがモノパイル製造に参入し、その素材である厚板をJFEスチールが供給いたします。また、JFEエンジニアリングがこれまでに培った陸上風力発電設備の保守に関する知見を活かして、将来的には洋上風力発電設備の運営・維持管理にも参入することによりグループ各社の力を活用して事業に取り組んでまいりたいと考えております。

以 上